

平成 25 年度 環境人材育成コンソーシアム 事業報告書

(1) 「環境力ガイドライン」、「GMP ガイドライン」に基づく「T字型」環境人材育成事業

①大学・大学院における環境人材育成

■「大学連携 GMP 遠隔プロジェクト」の開始

～ EcoLeaD、信州大、横国大、広島大、茨城大による協働取組 ～

本年度、EcoLeaD は信州大、横国大、広島大、茨城大の 4 大学と連携・協働し、環境人材育成に向けた大学院環境経営副専攻プログラム「グリーンマネジメントプログラム（以下「GMP」という。）」を、テレビ会議システムを用いた双方向リアルタイムの遠隔授業で開講した。開講に先立ち、4月19日（金）に、学士会館（東京都・千代田区）に於いて、プログラム実施のための 4 大学学長による単位互換協定調印式を行った。調印式には環境省、文部科学省にも来賓としてご出席いただき、4 大学関係者も列席した。

本プロジェクトでは、環境省と EcoLeaD が協働で開発した GMP に基づき、7 科目の基本科目を日本語、英語の 2 言語で順次開講することを目指している。今年度は、日本語科目 1、英語科目 1 の 2 科目を遠隔授業で開講し、今後は、日本語 7 科目英語 7 科目を、EcoLeaD と 4 大学が中心となり、順次開講するとともに、その成果をふまえ、国内外の EcoLeaD メンバー大学にも普及・拡大していく予定である。

今年度は 9 月 28(土)、29(日)、30(月) の 3 日間、横浜国立大学において集中講義形式で、環境省との協働事業の一環として特別講義「グリーンマネジメント概論」を開講し、信州大学、茨城大学、横浜国立大学の 3 大学を双方向リアルタイムのテレビ会議システムで結んで実施した。<環境省との共催>【資料 1_2 参照】

■「大学連携 GMP 遠隔プロジェクト」英語科目の実施

EcoLeaD と、信州大、広島大の 2 校は、上記連携協働の枠組みの中で、3 日間の集中遠隔授業で GMP 英語科目を、一般財団法人持続性推進機構との協働事業の一環として初めて開講した。受講したアジアからの留学生たちは、まず個々にサーバにアップロードされた講義部分のビデオを見て自主学習し、小テストと課題をオンラインで提出した後、演習が中心となる 12 月 7 日（土）、8 日（日）の双方向遠隔授業に臨んだ。これは「反転授業」を「Moodle」という学習管理システムを活用して「遠隔」で開講するもので、国内外での実施事例が少ない野心的な試みであった。

【資料 1_3 参照】

■環境人材育成のためのコンテンツデータベース開発（平成 25 年度地球環境基金助成事業）

環境人材育成推進のためのコンテンツ開発について、それを提供するためのデータベースシステムを、eラーニングプラットフォーム作成のためのオープンソース学習管理システム「Moodle」を用いて構築した。設計にあたっては、ヒアリング、既存サービスの情報収集等の各種調査を実施して、大学教員、企業の教育担当者、NGO/NPO等、産学官民の関係者のニーズを満たすシステム作成を目指した。

提供するコンテンツは、環境省とEcoLeaDが協働で開発した「GMPガイドライン」に沿ったものとした。GMPの6科目について、シラバス、教材、データ、過去に試行したモデル授業の動画の短縮版（5分程度）等を掲載し、上記平成25年度「大学連携GMP遠隔プロジェクト」英語科目において試行し、受講生と講師から高い評価を得た。

【資料 1_4（ビデオ）参照】

②企業向け研修の実施

■「管理職向け環境経営力研修」東京・大阪開催 <環境省との共催>

企業の管理職を対象に、環境経営の実践力養成を目指す『環境経営力研修』を、環境省との共催により開催した。

【東京研修】

- ・日 時：1日目：2013年11月8日(金) 13:00～19:30
2日目：2013年11月13日(水) 13:00～19:30
- ・場 所：新丸の内ビルディング 10階「エコツェリア」
- ・主 催：環境省、環境人材育成コンソーシアム（EcoLeaD）
- ・協力：一般社団法人日本経済団体連合会、公益社団法人経済同友会、東京商工会議所、一般財団法人持続性推進機構（IPSuS）
- ・参加費：無料 ・定 員：30名

【パンフレット参照】

【大阪研修】

- ・日 時：1日目：2014年1月24日(金) 13:00～19:30
2日目：2014年1月29日(水) 13:00～19:30
- ・場 所：梅田スカイビル タワーウエスト 22階 D会議室
- ・主 催：環境省、環境人材育成コンソーシアム（EcoLeaD）
- ・協力：公益社団法人関西経済連合会、大阪商工会議所、地球環境関西フォーラム、一般財団法人持続性推進機構（IPSuS）
- ・参加費：無料 ・定 員：30名

【パンフレット参照】

■「経営者層向け環境経営力研修会 ～ 価値創造の環境経営実践講座 ～」

<環境省との共催>

企業の経営者層を対象に「環境リスクをチャンスに変える」企業経営の新潮流を学ぶ合宿研修会を、環境省との共催により開催した。

- ・日 時：2014年1月17日(金) 10:00～1月18日(土)16:30 (合宿研修)
- ・場 所：大磯プリンスホテル（神奈川・大磯）
- ・主 催：環境省、環境人材育成コンソーシアム（EcoLeaD）
- ・協力：一般社団法人日本経済団体連合会、公益社団法人経済同友会、東京商工会議所、一般財団法人持続性推進機構（IPSuS）
- ・対 象：経営者及び執行役員
- ・参加費：無料（食費・宿泊費等は実費） ・定 員：30名

【パンフレット参照】

(2)「情報交換、交流、協働の場」づくり

■エコプロダクツ 2013 特別セミナー「持続可能な成長をリードする"環境人材"」

＜環境省との共催＞

企業の環境担当者等を対象に、企業の環境経営推進を担う"環境人材"の育成をテーマに有識者の方々に講師をお願いして、環境省との共催によりセミナーを開催した。

- ・日 時：2013年12月12日(木)13:30～16:30
- ・場 所：東京ビッグサイト会議棟 6F 607 会議室
- ・主 催：環境省、環境人材育成コンソーシアム (EcoLeaD)
- ・協 力：一般財団法人持続性推進機構 (IPSuS)
- ・参加費：無料 (要申込) ・定 員：120名

【パンフレット参照】

■環境省主要施策勉強会 (環境省幹部を講師とする企業会員向け勉強会)

第1回：気候変動枠組条約及び COP18 の結果

－環境省地球環境局国際地球温暖化対策室

第2回：「生物多様性とビジネス」の動向と「国連生物多様性の10年日本委員会」の活動状況

－環境省生物多様性施策推進室

第3回：低炭素社会創出ファイナンス・イニシアティブについて ～環境省の環境金融促進の取組～

－環境省総合環境政策局環境経済課

第4回：我が国の廃棄物リサイクルの現状と企業の役割

－環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課リサイクル推進室

■有識者を講師とする「環境問題」に関する企業会員向け勉強会

第1回：環境アセスメント制度の潮流：制度の基本的枠組みと計画段階手続

－田中充氏 (法政大学社会学部・同大学院教授、環境アセスメント学会理事)

第2回：グリーンキャピタリズムの時代

－細田衛士氏 (慶應義塾大学経済学部教授)

第3回：温暖化地獄への突入と3つの脱出策

－山本 良一 氏 (東京大学名誉教授、国際グリーン購入ネットワーク会長)

第4回：COP19における国際交渉

－田村政美氏 (外務省国際協力室気候変動課長)

■第3回アジア環境人材育成研究交流大会 ～持続可能な社会に向けたアジアの大学教育最前線～ (平成25年度日本万国博覧会記念基金助成事業)

第3回となる本大会は、アジアにおいて持続可能な社会構築を牽引する環境人材の育成、各国の利害を超えてさまざまな分野で地球環境問題に取り組む次世代環境リーダーの育成を目指し、通常の日本語に夜教育事例セッションの他に、アジア・太平洋の大学から講演者を招いた国際シンポジウムを、平成25年度日本万国博覧会記念基金助成事業として、一般財団法人持続性推進機構との共催により開催した。

【資料1_5及びパンフレット参照】

(3) 情報インフラ構築

■EcoLeaD 新ウェブサイト構築

会員参加型の各種プロジェクトや特定の情報集約ページ等への機能的なゲートウェイとなるよう、EcoLeaD ウェブサイトを全面的にリニューアルした。

(4) 国際交流

以下の会合に出席し、高等教育機関における環境人材育成のあり方について話し合うとともに、EcoLeaD の活動と GMP を紹介して連携を呼びかけた。

■The 6th ProSPER.Net General Assembly and Board Meeting (at Universitas Gadjah Mada Yogyakarta, Indonesia) July 4-6, 2013

■ The StraSS Symposium (Special coordinated training program for Sustainability Leaders and Sustainability 'Meisters' program of Hokkaido University) February 26, 2014